

Orville by Gibson
Firebird, Flying V & Explorer



EX

回転対称形のボディ・シェイプ・斬新なヘッドスタイル・デザインは、強烈に存在感をアピールする。

Orville by Gibson
EX/Explorer
¥103,000

- Body: マホガニー
- Neck: マホガニー・24 $\frac{3}{4}$ "スケール
- Fingerboard: ローズウッド
- Pickups: Gibson TM490 (U.S.A.) ×2
- Color: NA (ナチュラル)

その後の60年代のファイアーバードシリーズへつなげる伝統の名器、オリジナル・エクスプローラー。

Orville by Gibson
EX/Explorer
¥103,000

- Body: マホガニー
- Neck: マホガニー・24 $\frac{3}{4}$ "スケール
- Fingerboard: ローズウッド
- Pickups: Gibson TM490 (U.S.A.) ×2
- Color: AW (アルペンホワイト)

攻撃的なボディシェイプと独特の逆V字型ゴールドプレートが個性を一層際立たせる1958年レプリカ。

Orville by Gibson
FV-58/'58 Flying V
¥108,000

- Body: マホガニー
- Neck: マホガニー・24 $\frac{3}{4}$ "スケール
- Fingerboard: ローズウッド
- Pickups: Gibson TM490 (U.S.A.) ×2
- Color: NA (ナチュラル)

80年代のヘヴィ・メタルの台頭によってその真価が如何なく発揮されたエキセントリック・モダンV。

Orville by Gibson
FV-74/'74 Flying V
¥103,000

- Body: マホガニー
- Neck: マホガニー・24 $\frac{3}{4}$ "スケール
- Fingerboard: ローズウッド
- Pickups: Gibson TM490 (U.S.A.) ×2
- Color: CH (チェリー)/AW (アルペンホワイト)/EB (エボニー)



1960年代にはいつて大きな改革の波が訪れたギブソンプロダクツにあって、1963年、ギブソンはよりモダンなギターへの需要からファイアーバード・シリーズを発表しました。デザインはカー・デザイナーのレイ・デイトリック。エクスプローラーをベースとするそのスタイルは左右非対称ボディで、直列したバンジョータイプ・ペグが印象的なギターでした。1963年から65年初めまでの時期生産された最初のファイアーバードは、1弦側のホーンが6弦側のホーンより長い形状や、ヘッドの形が逆向きだったため、リバースと呼ばれています。その後、65年末に大幅なモデルチェンジがなされ、いわゆるノン・リバース型となったファイアーバードですが1968年にはすべてのモデルの製造は中止されました。しかし、リバース・モデル再生産の要望は高く、70年代に一時限定生産された後、今日ではギブソンのレギュラーラインとなっています。オービルのファイアーバードはセットネック構造ながら、リバース・モデルに徹底したこだわりをもつコレクターズアイテムのひとつです。



別売ファイアーバードペグ
(6個1セット)
クロム……………¥18,000
ニッケル……………¥18,000
ゴールド……………¥21,000



時代を裂いたラディカルな試み
その独創性と革新性はギタリストの夢を昇華する。